

実証成果 (有)うしの中山ほか (鹿児島県鹿屋市ほか)

**実証課題名** ローカル 5G を活用した画像解析・見回りロボットによる大規模高品質と牛肥育体系の省力化

**経営概要** 5,800 頭(肥育牛 5,729 頭、繁殖牛 71 頭)  
うち実証頭数：肥育牛 3,021 頭、繁殖牛 71 頭



**導入技術** ①IPカメラによる動態解析・監視、②見回りロボット、③分娩室モニタリングシステム、④肥育牛個体管理システム、⑤事務処理のRPA化・畜産DX



在籍牛	当月導入	当月出荷
3 頭	186 頭	0 頭
5,572 頭	11 頭	160 頭
5,575 頭	197 頭	160 頭



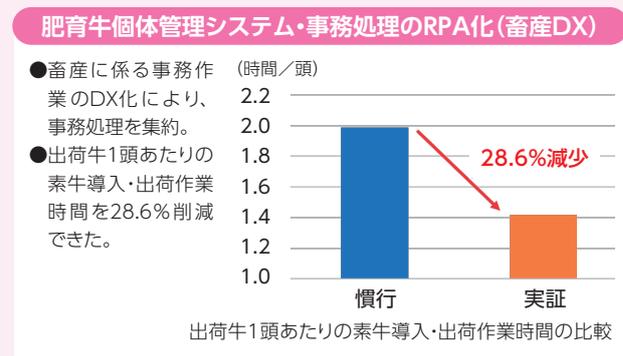
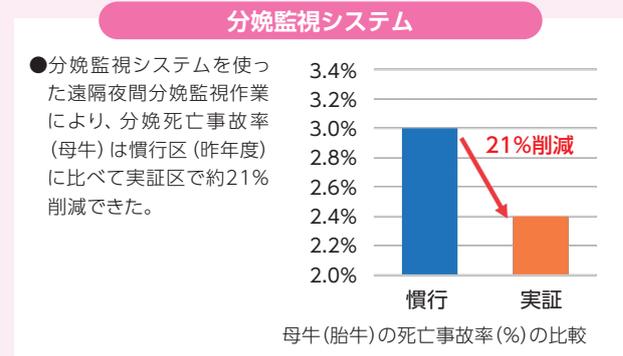
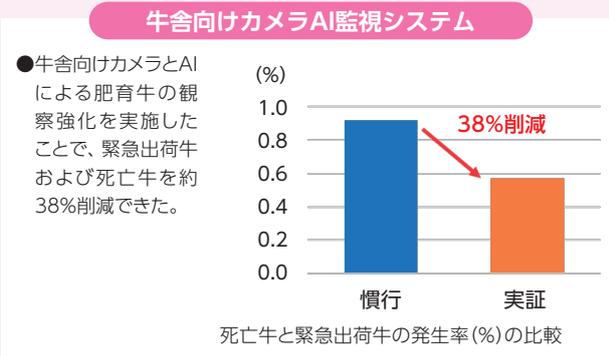
取組等紹介動画

**目標** ●緊急出荷牛・死亡牛30%削減 ●素牛導入・出荷作業時間36%削減

1 目標に対する達成状況

- 牛舎向けカメラとAIによる観察強化により、緊急出荷牛および死亡牛を38%削減。
- 夜間分娩の遠隔監視の導入により、分娩死亡事故率(母牛)を2.4%に削減。
- 事務作業のDX化により、素牛導入・出荷作業を28.6%削減。
- 出荷牛の15.8%で肥育期間を1カ月短縮可能であり、給餌量削減の見込みが得られた。

2 導入技術の効果



3 事業終了後の普及のための取組

- 事業取組紹介動画 (<https://www.youtube.com/watch?v=qZMwTlZKHKM>, <https://www.youtube.com/watch?v=CXiJLPcXdqI>) を(有)うしの中山のホームページで公開。
- 地域のセミナー、講義等で本事業の取り組みや成果の紹介。
- うしの中山大隅ファームの慣行区に牛舎監視システムを拡張させた後、県内のメガファームへの横展開を目指す。

**問い合わせ先** (株) ロボネットコミュニケーションズ (Email : r\_manabe@robonet-c.jp)